

つくば市記者会 御中

発信日：令和4年（2022年）9月9日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 スタートアップ推進室

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☐募集告知 ☐その他

株式会社Bloom Actと覚書を締結しました

動画作成サービス「SPOKES」を市の業務で活用します

つくば市は、市役所の業務効率化及び市内スタートアップの情報発信支援を目的に、9月7日に市内スタートアップである株式会社Bloom Act（本社：つくば市竹園、代表取締役社長：高野峻、以下「BA社」）と、業務連携・協力に関する覚書を締結しました。

【覚書の背景】

つくば市は、スタートアップの推進を進めていますが、その一環として、行政サービスの向上に活用できる製品等は積極的に市で導入したいと考えています。

BA社が開発した動画作成サービス「SPOKES」は、パワーポイント資料を手軽に動画資料に変換し、AIのナレーションがつけられるサービスです。動画は、視覚と聴覚に訴えられる有効な情報発信方法であり、市役所でも活用を促進することで、行政サービスの向上につながると考え、この度の覚書締結に至りました。

Bloom Act   SPOKES



（左）BA社 高野代表取締役社長
（右）五十嵐市長

※写真提供可

【連携・協力内容】

(1)BA社による連携・協力事項

- ・つくば市による「SPOKES」の無償利用（1年間12枠まで）
- ・つくば市向け「SPOKES」の利用方法セミナー
- ・市内スタートアップによる「SPOKES」の無償利用（6か月間5枠まで）

(2)つくば市による連携・協力事項

- ・「SPOKES」の行政での活用事例及び効果のフィードバック

■五十嵐市長コメント

BA社には、この覚書を足掛かりに、今後もつくばを拠点にビジネスを加速させてほしいと思います。有望なスタートアップが市内で創出し、成長する一つのモデルケースになることを期待しています。